



GREEN×EXPO 2027

YOKOHAMA JAPAN

～環境と共生し市民の皆様と共につくる国際博覧会～



※瀬谷区地域説明会以降、最新の事業進捗に応じて、一部スライドを変更しています。

環境と共生し、市民の皆様と共につくる、「環共」をテーマとする 日本で初めての国際博覧会

開催概要



名称

「GREEN×EXPO 2027」
(2027年国際園芸博覧会)

開催地

瀬谷区・旭区(旧上瀬谷通信施設)

開催期間

2027年3月19日から9月26日まで

参加者数

有料来場者数:1,000万人以上

テーマ

幸せを創る明日の風景



環境と共生し、
環境様と共につくる
環共



GREEN × EXPO 2027の会場について

開催場所



会場アクセス



グリーン(GREEN)とは

「花」「緑」など自然をあらわす言葉。
「環境にやさしい」という意味も持つ。

GREEN×EXPOとは

「花」「緑」、「環境にやさしい」社会を
EXPOの場で、横浜から発信していく。



皆様の地域活動の効果

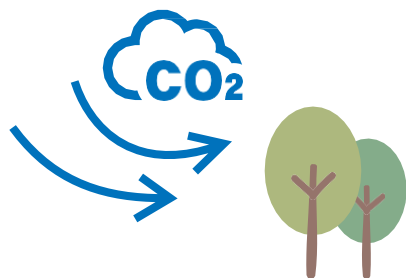
花や緑の手入れ
花壇づくり



身近な緑が増える



自然や緑の保全
二酸化炭素(CO₂)吸収



公園・水辺・道路の
清掃や除草



自然環境の保全



地球にやさしい環境の維持
生物多様性の確保



3R等の環境啓発イベントの開催
ウォーキング/ホテル観賞会 等



地域交流の促進 環境意識の醸成 等

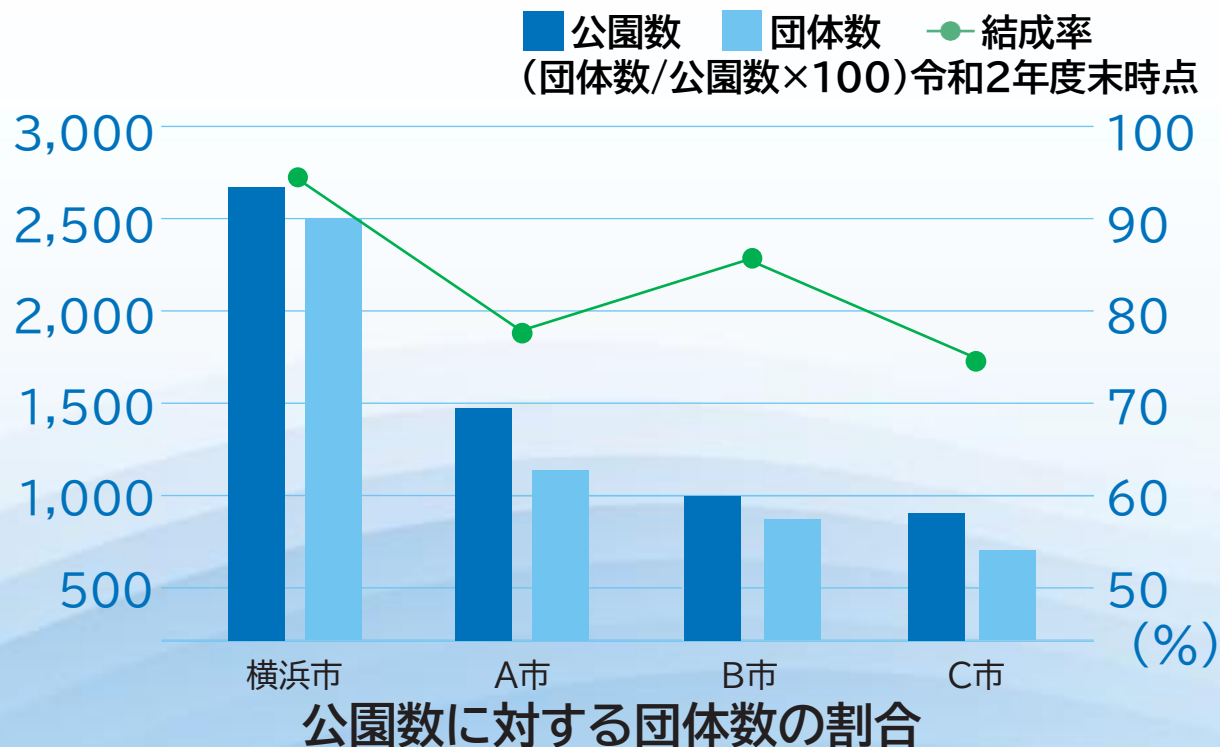


市民一人ひとりが
ライフスタイルを考え
見直すきっかけに



「たとえば、公園愛護会」(市内約2,500団体)

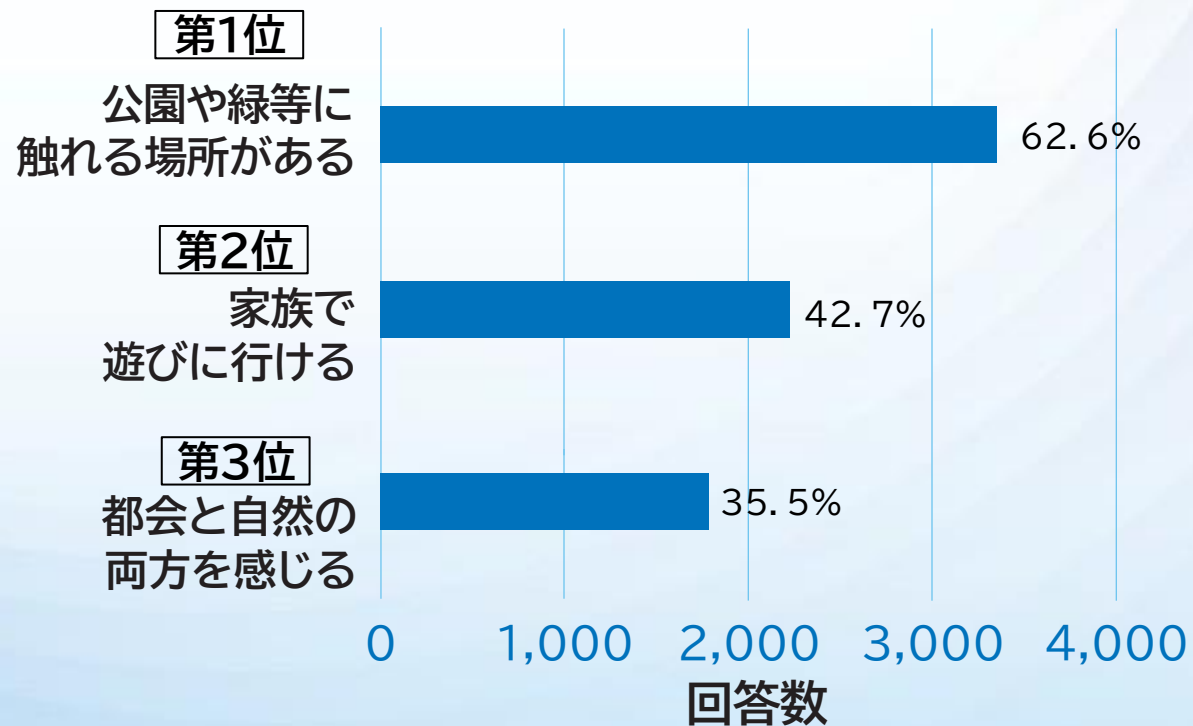
公園愛護会の結成状況



出典:各種データより横浜市作成

子育て世代が考える横浜の地域の魅力

総回答数 = 5,279



出典:横浜市

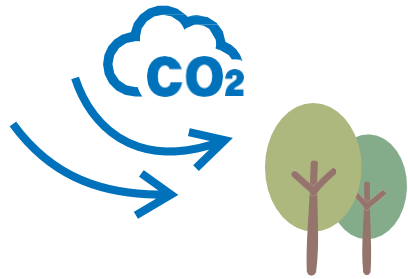
「令和4年度 子育て世帯アンケート調査」から抜粋

各区の活動状況

各区の環境活動団体(公園愛護会、水辺愛護会、ハマロードサポーター、環境事業推進委員、横浜の森づくり活動団体など)の状況をご紹介します。

皆様の地域活動の効果（再掲）

自然や緑の保全
CO₂吸収



地球にやさしい
環境の維持
生物多様性の確保



市民一人ひとりが
ライフスタイルを考え
見直すきっかけに



市民の皆様の日々の活動が
「地球環境を守ること」につながっています

GREEN×EXPO 2027は
「花緑」「環境」がテーマ

横浜市民の環境を守る活動と
ともに創りあげる日本初となる
国際博覧会

GREEN × EXPO 2027の会場図イメージ



5つのVillage

GX Village



脱炭素社会を目指して新たな技術を導入した未来の都市像を体感できます。

Craft Village



自然と共に生きる知恵と技が込められた、日本の伝統産業などの温故知新を体感できます。

Farm & Food Village



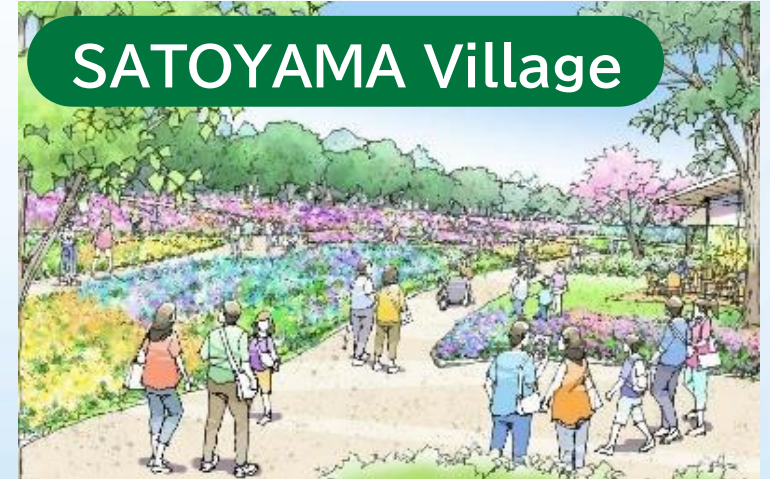
健康を支える食と農が共存した生活と、その豊かさを実感できます。

Kids Village



これからの地球を生きる子供たちが、遊びを通じて自然の大切さを学びます。

SATOYAMA Village



日本の原風景・里山を体感し、生物多様性の価値を再認識できます。

Village

GREEN × EXPO 2027での活動イメージ①



花緑の管理

体験ボランティア活動

エコガイド活動



GREEN × EXPO 2027での活動イメージ②

現時点のアイデア
※活動名称等は今後決定します

①花緑での参加

- ・花緑出展
- ・市民参加花壇 等

③催事での参加

- ・一般参加催事
- ・大学参加プロジェクト 等

②ボランティア

- ・植物ボランティア
- ・運営ボランティア 等

④会場外からの参加

おうち&まちなかで
GREEN×EXPOに繋がる活動

花緑の管理



体験ボランティア活動



エコガイド活動







谷戸ガーデン
Tanido Garden
★★★★★ ← 200M

大観望塔
Great Observation Tower
★★★★★ ← 500M

谷戸ガーデン
Tanido Garden
★★★★★ ← 200M











The Biomimicry

Learning from the mechanisms of life and the natural world, imitating them and applying them to the development of technologies and systems.

The Biophilia Architecture

Humans have an instinctive need to connect with nature

The World

The world is made of...

郊外部の新たな活性化拠点の形成・ブランド化

上瀬谷の発展を横浜の新たな歴史を創りあげる機会に

1940～60年代



米軍による接收



2015年

上瀬谷の返還

地元の思い・期待

平和的な利用へ転換

本市初となる
広域防災拠点

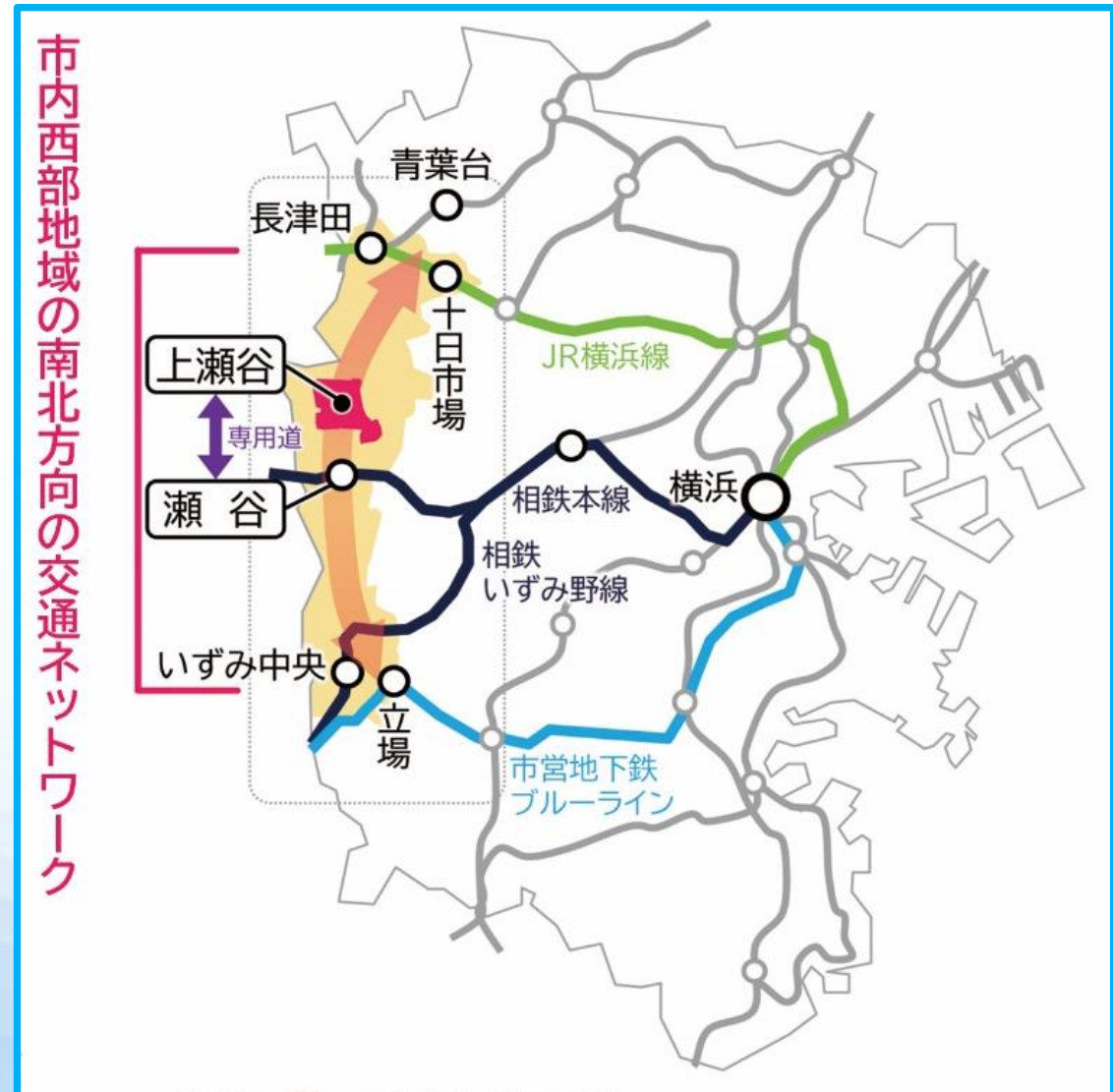
2027年～



GREEN × EXPO 2027開催後のまちづくり



広域防災拠点と新たなICのイメージ



公共交通ネットワークのイメージ

この地を、米軍接收からの返還後、
GREEN×EXPO 2027という
平和的イベントで利用し、ひいては横浜郊外部の
活性化のモデルとしてまいります。
ぜひご期待ください。

